

## 会社概要 (2018年9月30日現在)

**会社の概要**  
 社名 株式会社 ヤギ  
 英文社名 YAGI & CO.,LTD.  
 創業 1893年(明治26年)10月16日  
 設立 1918年(大正7年)4月28日  
 資本金 1,088,000,000円  
 主な事業内容 綿化繊糸、合繊糸、綿化繊織物、合繊織物、ニット生地及び衣料品等の各種繊維二次製品の国内販売ならびに輸出入  
 主要な事業所 (国内)本社 大阪市中央区久太郎町二丁目2番8号  
                   東京本社 東京都中央区日本橋小網町18番15号  
                   支店 福井(福井市)  
                   出張所 名古屋(名古屋市)  
                   営業所 和歌山(和歌山市)  
 (海外)駐在員事務所 上海(中国)  
                           ホーチミン(ベトナム)  
                           ハノイ(ベトナム)  
                           バンコク(タイ)  
                           ダッカ(バングラデシュ)

## 株式の情報 (2018年9月30日現在)

● 発行可能株式総数	45,568,000株	
● 発行済株式の総数	10,568,000株	
● 株主数	1,364名	
● 大株主(上位10名)		
株主名	持株数	持株比率
ヤギ共栄会	851(千株)	10.31(%)
ビービーエイチ フィアリティ ビューリタン フィアリティ シリーズ イントリンジック オポチュニティズ ファンド	450	5.45
株式会社みずほ銀行	410	4.97
株式会社三井住友銀行	380	4.60
バンク オブ ニューヨーク シーエム クライアント アカウ トジェビールティアイェスジー エフイーエシー	341	4.13
ゴールドマンサックスインターナショナル	308	3.74
株式会社三菱UFJ銀行	305	3.69
ヤギ従業員持株会	292	3.54
第一生命保険株式会社	250	3.03
クロスプラス株式会社	229	2.77

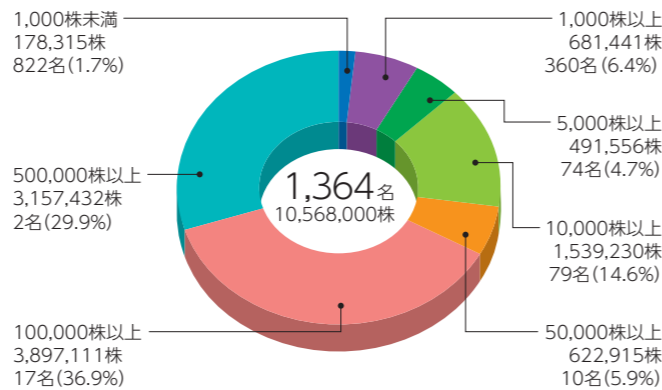
(注) 持株比率は自己株式(2,305,932株)を控除して計算しております。

## 役員一覧 (2018年9月30日現在)

代表取締役社長	八木隆夫
取締役 長	戸隆之
取締役 役	山岡一朗
取締役 役	馬渡武継
取締役 役	岡本富雄
取締役 役	杉岡弘康
取締役(常勤監査等委員)	大原弘幸
取締役(監査等委員)	池田佳史
取締役(監査等委員)	塩田修
取締役(監査等委員)	熊谷弘

(注) 取締役池田佳史、塩田修及び熊谷弘は、社外取締役であります。

## ● 所有株数別分布状況



(注) 本中間報告書中の記載金額及び株式数は表示単位未満の端数を切り捨てております。

# YAGI REPORT

第107期 中間報告書  
2018年4月1日 ▶ 2018年9月30日



## ▶ 株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。私たちヤギグループはこのたび、厳しい経営環境下でも収益力を維持し、持続的な成長を実現するための経営指針として、2020年3月期を最終年度とする3カ年の当社グループ中期経営計画「SPARKS 2020」(スパークス2020)を策定し、繊維・ファッション関連事業を展開しております。

持続的な成長には、圧倒的な市場シェア(占有率)を持つ商権の獲得による差別化事業の確立が急務となる中で、「総合力発揮の強化」「新領域への挑戦」「構造改革の実行」の3点を重点方針とし、「新しい商社像」を示せるリーディングカンパニーとなるべく挑戦し続ける意思を明確化しました。グループ間の相乗(シナジー)効果を最大化することにより、株主や投資家の皆様をはじめとする全てのステークホルダーに価値を創出できる企業体でありたいと考えています。

さて、第107期(2019年3月期)第2四半期連結累計期間の経営成績につきましては、衣料品販売の低迷が続く中で、差別化商材の開発など収益力強化に注力した結果、前年同期比で増収を確保しましたが、物流費等販売管理費の増加により減益となりました。

今後におきましても、当社が1893年(明治26年)の創業以来築き上げてきた、信用と実績をさらに高めていくために、経営の効率性向上を目指し、いかなる環境下でも適正な利潤を上げられるビジネスモデルを構築してまいります。

株主の皆様におかれましては、なにとぞ一層のご理解、ご支援を賜りますよう、よろしくごお願い申し上げます。

2018年11月

## 株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日までの1年  
 定時株主総会の基準日 3月31日  
 剰余金の配当の基準日 期末配当 3月31日  
                           中間配当を行うときは9月30日  
 単元株式数 100株  
 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
                           三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063  
                           東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
                           三井住友信託銀行株式会社証券代行部

(電話照会先) 電話 0120-782-031(フリーダイヤル)  
                           取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。

公告の方法 電子公告とし、当社ホームページに掲載いたします。なお、電子公告によることのできない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。  
 ホームページ <https://www.yaginet.co.jp/ir/announce.html>

### 【住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について】

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

### 【未払配当金の支払いについて】

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

## ▶ 第2四半期財務ハイライト(連結)



## ▶ 分野別の概況

### 原料分野

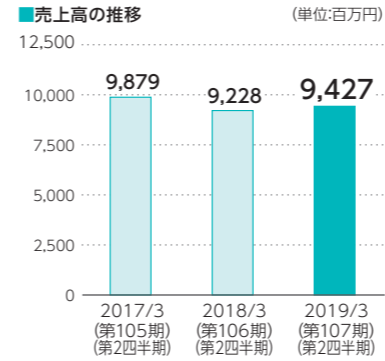


15.9%

原料分野は、天然繊維原料につきましては、取り巻く市場環境がより悪化しつつあり、同業他社では縮小や一部撤退を余儀なくされるなど、誠に厳しい状況となりました。一方、合成繊維原料は、加工糸及び備蓄糸の販売が好調に推移し、作業用手袋や車両内装材向け原料など高付加価値商材の需要が増加するなど、堅調に推移しました。  
このような状況の下、当社グループ

は、テキスタイル分野との連携による相乗効果の創出を推進し、優良取引先との取り組み深耕や、生産集約による加工効率向上により、経費削減による収益基盤の構築に努めるとともに、売上の維持・拡大を図りました。

この結果、原料分野の売上高は9,427百万円(前年同期比2.1%増)となりました。



### テキスタイル分野



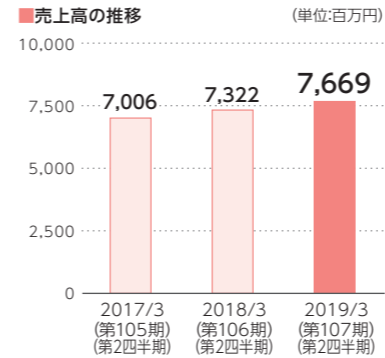
12.9%

テキスタイル分野は、国内衣料品の需要が依然、低迷しており、主力のニット生地や綿織物は苦戦を強いられました。一方で、高密度の合繊織物は引き続き好調に推移しており、資材関連や衣料品の中ではスポーツ向けが底堅く推移しました。

このような状況の下、販売戦略の要である「テキスタイル・プロジェクト」において、素材企画力を活かした売れ筋

商材開発やグループ会社との合同展示会開催による販売強化に努めました。また営業組織の変更に伴う原料分野との協業強化を意識しながら、戦略商材の開発に注力いたしました。

この結果、テキスタイル分野の売上高は7,669百万円(前年同期比4.7%増)となりました。



### 繊維二次製品分野



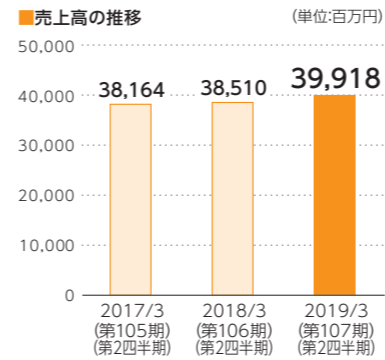
67.3%

繊維二次製品分野は、ゴールデンウィークまでは気候に恵まれましたが、梅雨が明けてからは記録的な猛暑が続き、その後は断続的に大型台風と豪雨に見舞われるなど、店頭での衣料品販売は少なからず影響を受けました。このため、顧客の消費マインドはECサイト等への移行がより顕著となりました。

このような状況の下、当社グループは、企画段階から請け負い製造・供給す

るODM生産を推進する一方、原料・テキスタイル分野との協業やブランドビジネスの発想を取り入れた新規オリジナル商材の開発を加速し、市場での競争力強化に努めました。

この結果、繊維二次製品分野の売上高は39,918百万円(前年同期比3.7%増)となりました。



(※売上高構成比はこの他に、繊維事業その他3.5%、不動産事業0.4%があります。)

## ▶ TOPICS

### 10月13日、125周年記念式典を行いました

## 株式会社ヤギは創業125年を迎えました

株式会社ヤギは、2018年10月16日、創業125年を迎えました。1893年の創業以来、繊維専門商社として大阪・船場に本社を置き、繊維ビジネスの発展に寄与してきました。長い歴史の中でヤギが守ってきたのは、社である「終始一誠意」とビジネス哲学である「堅実第一主義」です。

商社のビジネスは「信頼」で成り立っています。ヤギは社員一人ひとりが一貫して誠意をもってものごとにあたることによって、繊維産業に携わる人々の厚い信頼を得てきました。

125年の歴史の中では、繊維産業は幾度となく大きな変化を経験しました。その中において、ヤギが常に第一線で活躍し続けてこられたのは、繊維専門商社としての強みを活かし、時代と社会の変化に対応しながらビジネスを展開してきたからに他なりません。

変革の時代といわれる今日、繊維業界においても既存のビジネス・スタイルにとられない斬新な発想や大胆な戦略が求められています。ヤギは、「終始一誠意」を規範とし、新しい価値の創造とグローバルな挑戦を行い、人々の生活によるこびを与え豊かな社会に貢献してまいります。



## ▶ 連結財務データ

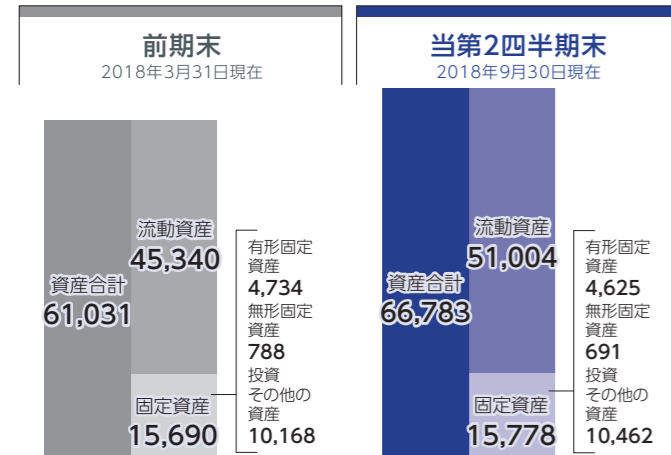
詳しくは当社ホームページをご覧ください

ヤギIR

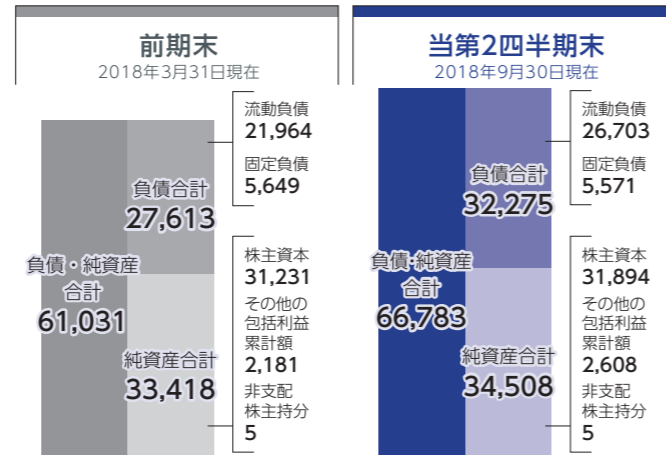
検索

### ● 四半期連結貸借対照表

資産の部 (単位:百万円)



負債・純資産の部 (単位:百万円)



### ● 四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

